

2022年5月
令和4年春号



総合リハビリテーションセンター 救護施設 のぞみの家
〒651-2181 神戸市西区曙町1070 TEL(078)927-2727



ごあいさつ



総合リハビリテーションセンター
福祉管理部長兼のぞみの家所長
山本 隆裕

令和4年4月1日から、救護施設「のぞみの家」所長に就任いたしました。

就任にあたり、利用者やそのご家族、地域の皆様の期待と信頼に応え、救護施設としての役割をきちんと果たすべく、施設長として全力を尽くしてまいりますので、よろしくお願いいたします。令和3年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、多くの命が失われ、社会経済活動にも大きな影響が及びました。当施設では感染予防のため、希望者にワクチン接種を積極的に行いましたが、職員1人が感染し、利用者の方々にもご迷惑をおかけしたものの、幸いクラスターを起こすことなく落ち着きを取り戻しました。令和4年度は緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が切れ目なく続くようにならないよう、ただただ祈るばかりです。

また、令和3年度は新型コロナウイルス感染症だけでなく、地震や豪雨等、多くの自然災害が発生しました。これらの災害は危機管理の脆弱性や対立を浮き彫りにしましたが、当施設ではこのような災害に対し避難訓練や非常食提供訓練、防災訓練などを利用者、職員全員参加のもと定期的に開催して備えているところです。

さて、当施設は竣工から28年が経過し、建物や設備は老朽化により改修等が必要になつてきています。昨年度は食器をはじめ温冷配膳車や食器消毒保管庫、グレーチング、キャビネットなど、主に厨房、食堂内の設備に手を加えました。今年度は自動火災警報設備など設備面で大きな改修を行うべく準備を進めているところです。

今後とも利用者の皆様には、快適な日常生活のとともに、将来に夢と希望を持つて羽ばたいていただけるよう、職員とともに力を注いでまいりますので、引き続きご理解、ご協力賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

令和4年自治会役員紹介



今年度より自治会会長を務めさせていただくことになりました高見です。一年間のぞみの家のために精一杯頑張ります。よろしくお願ひします。

のぞみの家自治会会長 高見 勉

お花見



今年度はコロナ禍のため、大勢で集まってお外で花見とはいきませんでしたが、食堂で美味しいお菓子を食べてお花見気分を味わいました。職員手作りの壁画をバックに室内とは思えない程、場がにぎわいました。花見後は希望者のみで外に咲いている桜を見に行きました。毎年この季節になると、気分が癒されている方々がとても多い印象でした。

ドッグセラピー

ワンちゃんってなんでこんなに
可愛いのだろう～！



癒されるなあ～



宮原理容

自分の好みの髪型に
して頂けて嬉しいです！



散髪後はスッキリします！！



音楽セラピー

楽器を用いたり、手拍子をしたり、
時にはみんなで歌います！



みんなで歌を歌うのって、
楽しいですよね！！



日帰り旅行

昨年度は新型コロナウイルスの状況下から、買い物及び施設見学のみ行いました。

買い物旅行ではイズミヤ、明石商業施設に行きました。衣服やお菓子など多数の商品の中から、それぞれ欲しい物を購入することができました。施設見学では神戸埋蔵文化センターに行きました。普段は見ることのできない様々な出土品や、神戸の遺跡を見学することができました。

利用者さんからは「楽しかった」「また行きたい」「面白かった」と言った声が聞かれました。



令和4年度 のぞみの家主要行事予定表

予定月日	行事名	実施予定日	検討事項
4月	お花見（茶話会）		
5月	春の健康診断	5月2日(月)	
	家庭連絡会		R2年度から未実施
	避難訓練（日中想定）		
6月	日帰り旅行（1班）		
7月	音楽療法講座	未定	
	施設運営協議会	未定	
	施設内消毒		別館の実施日について要検討
	日帰り旅行（2班）		
8月	のぞみの家夏祭り		
	センター盆踊り大会	未定	
9月	日帰り旅行（3班）		
	地域交流観月会	未定	
10月	夜間想定避難訓練		
	日帰り旅行（4班）		
	秋の健康診断		
11月	収穫祭		
	日帰り旅行（5班）		
	ワックスかけ		
	防災訓練		
12月	年忘れ会		
1月	非常食提供訓練		
2月	総合防災訓練		
	節分会		



花見会



花壇の花植え



日帰り旅行



日帰り旅行



夏祭り



年忘れ会



芋掘り



避難訓練



夏祭り

年忘れ会



この日は天ぷらを頂きました！！



新規職員によるお披露目会を行いました！！

お正月

今年もよろしお願いします！



のぞみ神社に今年一年の願い事です！

節分



鬼は外！福は内！



みんなではい！チーズ！

通所事業

～自分と向かい合って～

「ガンです」やっぱりと思った。医者に言わされた言葉はやはりショックではあった。あれから3年。じいさん、父親につづき自分でガンになってしまった。手術はうまくいき今ではなんともないのだが、自分の血なのでしかたないと思う。3ヶ月に一度の受診だけで今はすんでいる。この病気にだけはかかりたくなかった。

神田 羊司様

のぞみの家を令和4年3月25日退所され、現在通所事業を利用されています。健康管理や体力づくりに励んでされました。単身生活が長く続けられるよう支援していきます。

のぞみの家 通所担当

居宅訓練事業

調理の経験がない、電車やバスにもしばらく乗っていない、上手にお金の管理ができるか等、単身生活を目指す上で様々な不安がありますが、訓練の中で課題を明確にし、その課題に取り組みながら単身生活を目指す支援を行っています。

前年度より近隣のマンションだけでなく、さくら（地域移行シミュレート室）を使用し、初期段階の訓練の場として活用しています。

外部作業

企業から委託された軽作業（緩衝材の袋詰め）を週4回行っています。働く習慣を身に付けること、充実した余暇活動の一環と利用者によって目的は様々です。働いた分の工賃を手に入れることで、地域移行への意欲を醸成し、働く喜びを感じることができます。

新任職員紹介



4月からお世話になります、山下です。のぞみの家で19年振りに勤務させていただくことになり、とても懐かしく感じています。旅行が趣味ですので、小旅行気分を味わいながら淡路島から明石海峡大橋を渡って通勤しています。のぞみの家では、日々、皆さんと笑顔で過ごせるようにと思っています。どうぞよろしくお願ひいたします。

課長 山下 真州美



はじめまして。4月からのぞみの家でお世話になります松井悠介と申します。自立生活訓練センターから異動になりました。まだ不慣れでご迷惑をお掛けすることもありますが、利用者の皆様が充実した生活を送れるよう努めてまいります。よろしくお願ひします。

支援員 松井 悠介



初めまして若林です。農業高校を卒業し特別養護老人ホーム万寿の家で2年勤務していました。中学では吹奏楽でフルート、高校では柔道で黒帯をとりました。習い事で唯一続いた書道は7段の資格を持っています。人と話すことが好きなので皆さんと沢山話が出来たらと思います。これからよろしくお願ひします。

支援員 若林 瑞那



こんにちは。三月からのぞみの家で勤務しています、濱田ひとみです。

以前は特別養護老人ホームで勤務していました。救護施設のぞみの家の仕事を早く覚えて、皆さん方の生活のお手伝いが出来るように、頑張りたいと思います。まだまだ教えて頂くことが沢山ありますが、宜しくお願ひします。

支援員 濱田 ひとみ



皆さんこんにちは、昨年の年度末よりこちらでお世話になっております。

利用者の皆様と関わりを持たせていただく機会は少ないですが、気軽にお話しが出来ればと思っております。今後ともどうぞよろしくお願ひします。

事務補助 松下 美子

栄養士便り

記憶力の低下が気になる人のために

「意識して魚を食べるようにならう！」

管理栄養士 道本 智晴

近頃、物覚えが悪くなったなあ？昨日の夕食に何を食べたかすぐに思い出せないなあ！というような嘆きの声をよく耳にします。この記憶力の低下については、年齢的に仕がないことだし、何をすればいいのかわからないし、かといってこのまま何もしないのも不安なものです。そこで、記憶力を維持するために、毎日の食事の中で欠かさず魚を食べることをお勧めします。魚には記憶力の維持に大切だとされている栄養成分の「DHA」と「EPA」という必須脂肪酸が多く含まれているからです。「DHA」と「EPA」は血液をサラサラにする成分としてよく知られていますが、実は「記憶力の維持にも大切な成分である。」と報告されています。また、「DHA」も「EPA」も体内では作り出すことのできない成分ですので、毎日の食事で意識して魚を食べることが必要なのです。

手軽に魚を食べるには、フライパンでいつもの肉料理を魚に置き換えて、回鍋肉のようにサケとキャベツの味噌炒めや、ぶりとたまねぎの生姜焼きなどにして調理すると、野菜とも組み合わせやすく、大切な魚の成分も逃がさずとることができます。旬の切り身魚を上手に使って、おいしく食べましょう！

のぞみの家の魚料理の紹介



メバルのおろし煮



サケの利休焼き

医務便り

4月は新しい職員も加わり、周りの環境が変化した月でした。気温の寒暖差が多い季節から梅雨の不快な季節に入ります。周りの環境が変化することでストレスや疲労をため込んでいませんか？ストレスの原因がわかっていないば友達に話したり、書き出したりして吐き出しましょう！

そして、生活リズムを整えてストレスに負けない身体づくりをしましょう！！



令和4年度事業計画

事業名	施設老朽化に伴う計画的な設備整備の実施	(新規)
施設名	総合リハビリテーションセンター のぞみの家	

IV 堅実な運営の継続

1 事業のねらい

平成5年竣工以降28年が経過し、施設内のさまざまな設備が老朽化により改修等が必要になってきている。具体的には、自動火災警報設備が誤作動し、消防署から整備指導を受けているほか、玄関の自動ドアやエレベーターは簡易な修理や微調整は可能でも、部品を交換するような修理はできないため、専門業者から一日も早い取替を勧められている。

このまま放置すれば、利用者や職員の安全確保、施設イメージ低下による利用者確保等にも影響を及ぼす恐れがあることから、国庫補助金等を活用しながら計画的に設備整備を行っていく。

2 事業の具体的内容

	整備内容
令和4年度	自動火災警報設備等の更新、玄関自動ドアの更新、エレベーターの更新
令和5年度	消火器の更新
令和6年度	2階洗濯室の床修理等

「他人と比較しない。世間と比較しないこと」

by 樹木希林

利用者様がのぞみの家で生活されている間、素敵なお暮らしを送っていただけるようにサポートさせていただきたいと思います。利用者様もコロナ禍で思うように外出ができないことや、ご家族の方々と面会が出来ないことでストレスに感じることもあると思います。

施設生活は様々な方が、違ったライフスタイルを送っています。他者との生活を比較されて、うらやましく思われる事もあると思います。

利用者様が、個々に満足したライフスタイルを送っていただけることが、職員一同の願いであり、今後も精一杯サポートさせていただきます。

編集委員一同

